

平成 26 年度 第 11 回 浜松医科大学医学部附属病院治験審査委員会

【会議の記録の概要】

開催日時	平成 27 年 2 月 5 日 (木) 15:00~17:00
開催場所	浜松医科大学サテライトオフィス (プレスタワー11 階)、探索的臨床研究施設 会議室 (会場を web 会議システムで中継して実施)
出席委員名	主会場: 梅村和夫、白井直人、鈴木理久、杉田豊、鈴木敏弘、可知茂男 副会場: 平川聡史、坂口孝宣、大橋知世、鈴木美恵子、山崎勝義
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【治験の継続審議】</p> <p>議題 1. ノバルティスファーマ(株)の依頼による白血病患者を対象とした AMN107 の第Ⅲ相試験 (整理番号: 4 3 7)</p> <p>依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 2. ファイザー(株)の依頼による SKI-606 の第 I / II 相試験 (整理番号: 4 5 1)</p> <p>依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 3. パレクセル・インターナショナル(株)の依頼による乾癬患者を対象とした第Ⅲ相試験 (整理番号: 5 3 9)</p> <p>依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</p> <p>審査結果: 承認</p> <p>議題 4. クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン(株)の依頼により胃癌の術後補助療法患者を対象とした Axitinib の第Ⅲ相試験 (整理番号: 5 4 4)</p> <p>依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議</p>

した。

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5. 日本新薬(株)の依頼による肺動脈性肺高血圧症 (PAH)患者を対象とした ACT-064992(Macitentan)の第 I / II 相試験 (整理番号: 5 5 3)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、同意説明文書等の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 6. 小野薬品工業(株)の依頼による血管新生阻害剤による治療歴を有する進行性又は転移性淡明細胞型腎細胞がん患者において ONO-4538/BMS-936558 とエベロリムスを比較する無作為化非盲検第 III 相試験(整理番号: 5 5 5)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 7. アールテックウエノ(株)の依頼による UF-021 の網膜色素変性を対象とした第 III 相臨床試験 (整理番号: 5 6 1)

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題 8. 大日本住友製薬(株)の依頼による DSP-1747 の第 II 相試験 (整理番号: 5 6 2)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、治験薬概要書（補遺）の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 9. ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期日本人潰瘍性大腸炎患者を対象にゴリムマブ皮下投与による寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、他施設共同、プラセボ対象、二重盲検、Randomized withdrawal 試験（整理番号：563）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10. 大鵬薬品(株)の依頼による ABI-007 の胃癌患者を対象とした第Ⅲ相試験（整理番号：566）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書（追補）、治験薬概要書（追補）、同意説明文書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 11. MSD(株)の依頼による中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬（尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む）患者を対象とした SCH900222/MK-3222 の第Ⅲ相試験、及び長期安全性延長試験（整理番号：569）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 12. ノボノルディスクファーマ(株)の依頼によるヌーナン症候群患児を対象とした 2 用量の NN-220 長期投与時の有効性及び安全性の検討（整理番号：570）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議

した。

審査結果：承認

議題13. ファイザー(株)の依頼による慢性骨髄性白血病患者を対象とした  
B187 (ボスチニブ) の第Ⅲ相試験 (整理番号：571)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題14. アッヴィ合同会社の依頼による日本人クローン病患者を対象としたアダリムマブ増量後の有効性、安全性及び薬物動態を検討する多施設共同非盲検試験 (整理番号：572)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題15. エーザイ(株)の依頼による PPI 抵抗性逆流性食道炎患者を対象とした E3810 の第Ⅲ相臨床試験 (整理番号：573)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題16. アステラス製薬(株)の依頼による前立腺癌を対象とする ASP3550 の第Ⅲ相試験 (整理番号：574)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題 17. (株)グリーンペプタイトの依頼による ITK-1 の前立腺癌に対するプラセボ対照第Ⅲ相二重盲検比較試験（整理番号：575）

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 18. ヤンセンファーマ社(株)の依頼による重症アトピー性皮膚炎を有する日本人成人被験者を対象とした Ustekinumab のランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、並行群間試験（整理番号：577）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 19. アヅヴィ合同会社の依頼による糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験（整理番号：578）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 20. ヤンセンファーマ(株)の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とする Ustekinumab の寛解維持療法における安全性及び有効性の評価を目的とした第Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験（整理番号：582）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 21. 塩野義製薬(株)の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第3相臨床試験-二重盲検並行群間比較試験-（整理番号：584）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議

した。

審査結果：承認

議題 2 2. 塩野義製薬(株)の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験-継続投与試験- (整理番号：585)

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2 3. アヅヴィ合同会社の依頼による日本人 C 型肝炎患者を対象とした ABT-450/ r /ABT-267 投与の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相試験 (整理番号：588)

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2 4. 富山化学工業(株)の依頼による FF-10501-01 の臨床第 I 相試験 (整理番号：590)

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書（別紙）、同意説明文書の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2 5. 協和発酵キリン(株)の依頼による乾癬患者を対象とした KHK4827 の第Ⅲ相臨床試験（継続長期投与試験）(整理番号：591)

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 26. バイエル薬品㈱の依頼による骨転移性 CRPC を有する化学療法未治療患者における abiraterone/プレドニゾン併用 BAY88-8223 の第Ⅲ相プラセボ対象比較試験（整理番号：593）治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 27. アステラス製薬㈱の依頼によるリウマチ患者を対象とする ASP015K の第Ⅲ相（DMARD）（整理番号：596）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

目標症例数の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 28. アステラス製薬㈱の依頼によるリウマチ患者を対象とする ASP015K の第Ⅲ相（MTX）（整理番号：597）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

目標症例数の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 29. 医師主導による TM5509 第Ⅰ相試験 健康成人男性を対象としたプラセボ対照反復投与試験（整理番号：599）

監査計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

監査報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

【製造販売後臨床試験の継続審議】

	<p>議題1. 三和化学㈱の依頼によるセイブル錠の小児糖尿病患者に対する製造販売後臨床試験（整理番号：601）</p> <p>同意説明文書等の変更に基づき、試験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>1. 以下の治験について審査依頼施設(2施設)での治験実施が終了した旨が報告された。</p> <p>①塩野義製薬㈱の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第3相臨床試験-継続投与試験-（整理番号：585）</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
<p>特記事項</p>	<p><b>【治験の継続審議】</b></p> <p>議題19：当IRB設置医療機関を含まない2施設からの審査依頼による。</p> <p>議題21：当IRB設置医療機関を含まない5施設からの審査依頼による。</p> <p>議題22：当IRB設置医療機関を含まない3施設からの審査依頼による。</p> <p>議題27：当IRB設置医療機関を含まない1施設からの審査依頼による。</p> <p>議題28：当IRB設置医療機関を含まない1施設からの審査依頼による。</p>